



CLI のエラー メッセージ

この付録では、CLI のエラー メッセージと CLI の検証エラー メッセージの一覧を示します。ここで説明する内容は、次のとおりです。

- 「CLI のエラー メッセージ」(P.A-1)
- 「CLI 検証エラー メッセージ」(P.A-5)

CLI のエラー メッセージ

表 A-1 は、CLI エラー メッセージについて説明します。

表 A-1 CLI のエラー メッセージ

エラー メッセージ	理由	コマンド
getVirtualSensorStatistics : Analysis Engine is busy	仮想センサーが初期化を終了していないため、分析エンジンがビジー状態です。	show statistics virtual-sensor
getVirtualSensorStatistics : Analysis Engine is busy rebuilding regex tables.This may take a while.	センサーのイメージが作成された直後で、分析エンジンはキャッシュ ファイルを構築中のため、ビジー状態です。	show statistics virtual-sensor
editConfigDeltaSignatureDefi nition : Analysis Engine is busy rebuilding regex tables.This may take a while.	センサーのイメージが作成された直後で、分析エンジンはキャッシュ ファイルを構築中のため、ビジー状態です。	service signature-definition
Invalid command received.	.conf ファイルおよびコードが同期していません。このフィールドでは通常、発生しない状態です。	すべてのコマンド
Invalid port number was entered.	URI に範囲外のポート番号が入力されました。	copy、upgrade、 show tech-support
Invalid scheme was entered.	内部テーブルが同期していません。このフィールドでは通常、発生しない状態です。	copy、upgrade、 show tech-support
Unknown scheme was entered.	URI に無効なスキームが入力されました。	copy、upgrade、 show tech-support

表 A-1 CLI のエラー メッセージ (続き)

エラー メッセージ	理由	コマンド
The filename <file> is not a valid upgrade file type.	プラットフォームおよびバージョンと異なるファイルをインストールしようとしました。	upgrade
idsPackageMgr: digital signature of the update was not valid	シグニチャ アップデートまたはサービス パックが破損しています。TAC に連絡します。	upgrade
Cannot create a new event-action-rules configuration. "rules0" is currently the only configuration allowed.	サービス イベント アクション規則に対して無効な論理インスタンス名が入力されました。 ¹	service event-action-rules
Cannot create a new signature-definition configuration. "sig0" is currently the only configuration allowed.	サービス シグニチャ定義に対して無効な論理インスタンス名が入力されました。 ²	service signature-definition
Cannot create a new anomaly-detection configuration. "ad0" is currently the only configuration allowed.	サービス異常検出に対して無効な論理インスタンス名が入力されました。 ³	service anomaly-detection
User does not exist.	管理者が、システムに存在しないユーザ名のパスワードの変更を試みています。	password
Incorrect password for user account.	ユーザが、パスワードを変更しようとして無効なパスワードを入力しました。	password
Empty user list.	curUserAccountList.xml ファイルにはエントリが含まれません。このフィールドでは通常、発生しない状態です。	username
User already exists.	ユーザの作成が試みられましたが、そのユーザはすでにシステムに存在します。	username
Cannot communicate with system processes. Please contact your system administrator.	1 つ以上の必須アプリケーションが制御トランザクションに応答していません。	すべてのコマンド
Source and Destination are the same.	—	copy
Backup config was missing.	ユーザがバックアップ コンフィギュレーション ファイルのコピーまたは消去を試みましたが、バックアップ コンフィギュレーションファイルは生成されていません。	copy erase
Could not load CLI configuration files, can not complete request.	.conf ファイルが見つかりません。このフィールドでは通常、発生しない状態です。	copy

表 A-1 CLI のエラー メッセージ (続き)

エラー メッセージ	理由	コマンド
Error writing to <URL>.	宛先に指定された URL への書き込みができませんでした。	copy
Error reading from <URL>.	ソースに指定された URL からの読み取りができませんでした。	copy
Packet-file does not exist.	ユーザがパケット ファイルのコピーまたは消去を試みましたが、パケット ファイルはキャプチャされていません。	copy erase
No downgrade available.	ユーザが、アップグレードされていないシステムのダウングレードを試みましたが、アップグレードができません。	downgrade
No packet-file available.	ユーザがファイル情報またはパケット ファイルの表示を試みましたが、パケット ファイルは存在しません。	packet
Log file exists but an error occurred during read.	ユーザが、上書きされた iplog ファイルを表示またはコピーしました。一部のファイル内容は表示できません。	packet
Another user is currently capturing into the packet-file. Please try again later.	—	packet capture
Another CLI client is currently displaying packets from the interface.	他の CLI セッションでの表示が終了するまで、ユーザはこのコマンドを使用できません。複数のユーザがコマンド制御インターフェイスを同時に表示することがあります。	packet display
Log does not exist.	ユーザが、存在しない iplog のコピーまたは表示を試みましたが、見つかりませんでした。	copy iplog packet display iplog
The requested IPLOG is not complete. Please try again after the IPLOG status is 'completed.'	ユーザが、完了していない iplog のコピーまたは表示を試みましたが、見つかりませんでした。	copy iplog
Could not create pipe /usr/cids/idsRoot/tmp/pipe_cliPacket.<pid>.tmp	iplog ファイルを送信するためのパイプを開けませんでした。これは、スペースまたはリソースの制限を示します。このフィールドでは通常、発生しない状態です。	copy iplog
The log file was overwritten while the copy was in progress. The copied log file may be viewable but is incomplete.	iplog がセンサーからのコピー中に上書きされました。	copy iplog
Could not read license file.	ライセンス ファイルはコピーされましたが、開くことができません。	copy license-key

表 A-1 CLI のエラー メッセージ (続き)

エラー メッセージ	理由	コマンド
Could not write the temporary license file location used to copy the file off the box.	一時保管場所 /usr/cids/idsRoot/tmp/ips.lic を開くことができませんでした。これは、スペースの問題を示し、このフィールドでは通常、発生しない状態です。	copy license-key
Virtual sensor name does not exist.	ユーザが、存在しない仮想センサー上の iplog の開始または停止を試みました。	iplog
You do not have permission to terminate the requested CLI session.	オペレータ ユーザまたはビューア ユーザが、別のユーザに属する CLI セッションの終了を試みました。	clear line
Invalid CLI ID specified, use the 'show users all' command to view the valid CLI session IDs.	ユーザが、存在しない CLI セッションのキャンセルを試みました。	clear line
The maximum allowed CLI sessions are currently open, please try again later.	すでに最大数の CLI セッションが開かれているときに、オペレータ ユーザまたはビューア ユーザがログインを試みました。	initial login
The maximum allowed CLI sessions are currently open, would you like to terminate one of the open sessions?	管理者ユーザがログインを試みましたが、上限数の CLI セッションがすでに開いています。	initial login
Can not communicate with system processes. Please contact your system administrator.	CLI はセンサー上のアプリケーションに接続して起動情報を取得できません。これは通常、発生しない致命的なエラーです。サービス アカウントにログインして、手動でセンサーをリポートする必要があります。	initial login
The instance cannot be removed. Instance assigned to virtual sensor name.	ユーザが、仮想センサーに現在割り当てられている設定インスタンスの削除を試みました。 default service コマンドを使用して、コンフィギュレーションをデフォルトにリセットしてください。	no service component instance
Insufficient disk space to complete request.	コンフィギュレーション ファイルの新しいインスタンスを作成するには、ディスクの空き容量が足りません。	copy instance service component instance
execAutoUpdateNow : DNS or HTTP proxy is required for Auto Updates from www.cisco.com but no DNS or proxy servers are defined. Add an HTTP proxy server or DNS server in the 'host' service configuration	DNS または HTTP プロキシ サーバが設定されていないため、Cisco.com からの自動ダウンロードの試みが失敗しました。	autoupdatenow

表 A-1 CLI のエラー メッセージ (続き)

エラー メッセージ	理由	コマンド
execAutoUpdateNow : either of cisco-server or user-server is not enabled in the 'host' service configuration.Enable one of them to download updates.	シスコのサーバまたはユーザサーバがサービス ホスト コンフィギュレーションで有効でないため、Cisco.com からの自動ダウンロードの試みが失敗しました。	autoupdatenow
Not a valid upgrade file.	存在しないファイルのハッシュを取得しようとする場合。	show digest [md5 sha2-512] file
No such file or directory.	存在しないファイルを消去しようとする場合。	erase upgrade-file file

1. このエラーは、仮想ポリシーをサポートしていないプラットフォームでのみ発生します。
2. このエラーは、仮想ポリシーをサポートしていないプラットフォームでのみ発生します。
3. このエラーは、仮想ポリシーをサポートしていないプラットフォームでのみ発生します。

CLI 検証エラー メッセージ

表 A-2 は、検証エラー メッセージについて説明します。

表 A-2 検証エラー メッセージ

エラー メッセージ	理由/場所
Interface 'name' has not been subdivided.	物理インターフェイスまたはインライン インターフェイス <i>name</i> のサブインターフェイス タイプはありません (サービス インターフェイス サブモード)。
Interface 'name' subinterface 'num' does not exist.	物理インターフェイス <i>name</i> はインライン VLAN ペアに細分化されていますが、指定されたサブインターフェイス番号は存在しません (サービス インターフェイス サブモード)。
Interface 'name' is the command-control interface.	物理インターフェイス <i>name</i> は、コマンドおよび制御インターフェイスです (サービス インターフェイス サブモード)。
Interface 'name' has been subdivided.	物理インターフェイス <i>name</i> のサブインターフェイス タイプは、インライン VLAN ペアまたは VLAN グループです。あるいは、インライン インターフェイス <i>name</i> のサブインターフェイス タイプは VLAN グループです (サービス インターフェイス サブモード)。
Interface 'name' is assigned to inline-interfaces 'inlinename.'	物理インターフェイス <i>name</i> は、インライン インターフェイス エントリの <i>interface1</i> または <i>interface2</i> に割り当てられています (サービス インターフェイス サブモード)。

表 A-2 検証エラー メッセージ (続き)

エラー メッセージ	理由/場所
Vlan 'vlannum' is assigned to subinterface 'subnum.'	VLAN <i>vlannum</i> は、すでに別のサブインターフェイス <i>subnum</i> エントリの <i>vlan1</i> または <i>vlan2</i> に割り当てられています (サービス インターフェイス サブモード)。
Vlan range 'vlanrange' overlaps with vlans assigned to subinterface 'subnum.'	VLAN の範囲 <i>vlanrange</i> に、別のサブインターフェイス <i>subnum</i> エントリの <i>vlans range</i> ですで使用されている値が含まれています (サービス インターフェイス サブモード)。
Unassigned vlans already assigned to subinterface 'subnum.'	未割り当ての VLAN は、すでに別のサブインターフェイス <i>subnum</i> エントリで選択されています。
Inline-interface 'inlinename' does not exist.	インライン インターフェイス <i>inlinename</i> が存在しません (サービス インターフェイス サブモード)。
The default-vlans for the selected interfaces do not match.interface1, 'name' default-vlan is 'vlannum,' interface2, 'name' default-vlan is 'vlannum.'	ユーザがインライン インターフェイスのサブインターフェイス タイプを VLAN グループに変更しようとしたが、インライン インターフェイスに割り当てられている 2 つのインターフェイスのデフォルト VLAN が一致しません (サービス インターフェイス サブモード)。
interface1 and interface2 must be set before the logical interface can be divided into subinterfaces.	ユーザがインライン インターフェイスのサブインターフェイス タイプを VLAN グループに変更しようとしたが、 <i>interface1</i> および <i>interface2</i> の両方が設定されていません (サービス インターフェイス サブモード)。
Interface 'name' has not been subdivided into inline-vlan-pairs.	物理インターフェイス <i>name</i> サブインターフェイス タイプがインライン VLAN ペアではありません (サービス インターフェイス サブモード)。
Interface already assigned to virtual sensor 'vsname.'	仮想センサー エントリの物理インターフェイス セットに追加しようとしているインターフェイスとオプションのサブインターフェイスは、すでに別の仮想センサー エントリに割り当てられています。
The instance cannot be removed.Instance assigned to virtual sensor 'vsname.'	ユーザが、仮想センサー <i>vsname</i> で現在使用中のシグニチャ定義、イベント アクション規則、または異常検出のコンフィギュレーション ファイルを削除しようとしています。